

平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月9日

上場会社名 株式会社エフティグループ 上場取引所 東  
 コード番号 2763 URL <http://www.ftgroup.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 誠  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 山本 博之 (TEL) 03-5847-2777  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月9日 配当支払開始予定日 平成29年12月8日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	19,542	5.9	1,752	△6.1	1,759	△3.1	1,010	4.3
29年3月期第2四半期	18,462	7.4	1,866	△13.6	1,817	△15.5	969	△27.9

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 1,109百万円(15.5%) 29年3月期第2四半期 960百万円(△30.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	30.41	30.21
29年3月期第2四半期	28.48	28.16

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	22,843	12,678	53.6
29年3月期	23,520	12,515	51.5

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 12,238百万円 29年3月期 12,104百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	14.00	—	20.00	34.00
30年3月期	—	20.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	0.7	4,500	7.0	4,500	8.0	2,450	7.8	73.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 1社(社名) PT FT Group Indonesia、除外 1社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	36,298,200株	29年3月期	36,283,200株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	3,057,964株	29年3月期	3,057,964株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	33,233,433株	29年3月期2Q	34,023,039株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に緩やかな回復基調にある一方で、海外の政治動向や金融市場の変動による懸念など、先行きは不透明な状況となっております。

このような状況のもと当社グループは、「オフィスと生活に新たな未来を。」をキャッチフレーズに、お客様に満足して頂ける商品を提供する企業グループとして、中小企業・個人事業主を対象とする法人事業と一般消費者を対象とするコンシューマ事業において、情報通信機器及び環境関連商品の販売ならびに各種インターネットサービスの提供を行ってまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が前年同四半期の18,462百万円から1,080百万円増加し、19,542百万円（前年同四半期5.9%増）となりました。

営業利益は、前年同四半期の1,866百万円から113百万円減少し、1,752百万円（前年同四半期6.1%減）となり、経常利益は、前年同四半期の1,817百万円から57百万円減少し、1,759百万円（前年同四半期3.1%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期の969百万円から41百万円増加し、1,010百万円（前年同四半期4.3%増）となりました。

主なセグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

## (法人事業)

法人事業におきましては、日本国内でLED照明・空調機器等の環境関連商品、OA機器、ビジネスホン・ファイルサーバー・UTM等の情報通信機器の販売・施工・保守、ならびにWEB制作をはじめとするインターネットサービスの提供を行っております。また、日本国外ではASEAN地域においてLED照明・空調機器等の環境関連商品の販売・施工・保守を行っております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、UTM（ネットワークセキュリティ装置）、空調機器（エアコン）等の販売が好調に推移しましたが、4月より国内法人事業全体で顧客ニーズに直結した営業活動の再徹底、営業品質管理体制の構築及び業務改善の推進を行った結果、第1四半期の売上高が一時的に低下しました。第2四半期の売上高については予定通り推移しましたが、第1四半期の減少分を補うまでには至りませんでした。また、今年度より新規で組織編成したLED照明等の店舗ソリューション営業及び電力サービスの取次販売が予定通り推移しなかった為、セグメント利益を押し下げる要因となりました。しかし、ASEAN地域においては、7月にインドネシア共和国にて開始したLED照明の販売が、タイ王国においては国内と同様に空調機器（エアコン）の販売が好調に推移しております。さらに、4月に新卒社員を121名採用し、昨年より取り組んでいる長時間労働抑止等、第3四半期以降に向けて社員の労働環境整備に注力いたしました。

以上により、売上高は前年同四半期の14,834百万円から1,134百万円減少し、13,700百万円となり、セグメント利益（営業利益）は、前年同四半期の2,100百万円から310百万円減少し、1,790百万円となりました。

第3四半期以降、選択と集中を進め、環境関連、情報通信関連両面で収益向上に努めると共に、「節水装置JET」のレンタル販売、自社電力サービス「エフエネでんき」販売を拡大し、将来収益（ストック）の拡大に注力してまいります。

(コンシューマ事業)

コンシューマ事業におきましては、個人のお客様向けにインターネットサービスの提供、太陽光発電設備・蓄電池の販売・施工、ドコモショップによるスマートフォン・携帯電話の販売を行っております。

インターネットサービスにおきましては、ストックサービスとして拡販してきた光コラボレーション当社ブランド「ひかり速トク」の売上高が前年同四半期の3,132百万円から250百万円増加し、3,382百万円となりました。また、昨年第3四半期より連結グループ入りした株式会社アローズコーポレーションにおける太陽光発電設備・蓄電池販売がお客様の設備認定の長期化により予定を下回ったものの売上高の増加に寄与いたしました。

以上により、売上高は前年同四半期の3,787百万円から2,078百万円増加し、5,866百万円となり、セグメント利益(営業利益)は、前年同四半期の△167百万円から292百万円増加し、125百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べ676百万円減少し、22,843百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が314百万円、商品及び製品が220百万円減少したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末に比べ840百万円減少し、10,164百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が308百万円、短期借入金が100百万円及び社債が110百万円減少したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度末に比べ163百万円増加し、12,678百万円となりました。これは、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益により1,010百万円増加したものの、剰余金の配当により664百万円減少したこと、連結子会社の株式を追加取得したことにより資本剰余金が280百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期連結業績予想につきましては、最近の連結業績及び今後の動向等を踏まえ、平成29年5月10日に公表しました業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日(平成29年11月9日)公表の「平成30年3月期第2四半期累計期間における業績予想と実績値の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,623,306	8,096,292
受取手形及び売掛金	7,267,405	6,952,945
商品及び製品	1,788,983	1,568,186
原材料及び貯蔵品	392,228	305,979
その他	2,589,985	2,001,462
貸倒引当金	△361,166	△375,817
流動資産合計	19,300,743	18,549,049
固定資産		
有形固定資産	1,585,638	1,586,378
無形固定資産		
のれん	540,055	480,519
その他	292,215	266,451
無形固定資産合計	832,271	746,971
投資その他の資産		
その他	2,006,268	2,165,065
貸倒引当金	△204,517	△204,027
投資その他の資産合計	1,801,751	1,961,038
固定資産合計	4,219,660	4,294,388
資産合計	23,520,404	22,843,438

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,936,285	2,627,541
短期借入金	865,000	765,000
1年内返済予定の長期借入金	152,733	153,733
1年内償還予定の社債	220,000	220,000
未払法人税等	333,794	346,867
賞与引当金	259,845	308,796
返品調整引当金	53,217	67,556
製品保証引当金	17,045	14,057
その他	3,242,649	2,864,493
流動負債合計	8,080,570	7,368,046
固定負債		
社債	750,000	640,000
長期借入金	2,042,085	2,040,031
退職給付に係る負債	4,762	4,524
その他	127,888	111,997
固定負債合計	2,924,736	2,796,553
負債合計	11,005,306	10,164,599
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,344,130	1,344,606
資本剰余金	1,420,038	1,140,514
利益剰余金	11,503,138	11,848,368
自己株式	△2,185,472	△2,185,472
株主資本合計	12,081,835	12,148,017
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,730	85,364
為替換算調整勘定	△4,185	5,159
その他の包括利益累計額合計	22,545	90,524
新株予約権	14,050	13,113
非支配株主持分	396,666	427,183
純資産合計	12,515,097	12,678,838
負債純資産合計	23,520,404	22,843,438

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	18,462,125	19,542,771
売上原価	9,899,103	10,948,364
売上総利益	8,563,021	8,594,407
返品調整引当金繰入額	69	14,339
差引売上総利益	8,562,952	8,580,068
販売費及び一般管理費	6,696,225	6,827,221
営業利益	1,866,726	1,752,846
営業外収益		
受取利息	2,453	1,385
為替差益	-	9,091
その他	17,610	33,222
営業外収益合計	20,063	43,699
営業外費用		
支払利息	5,625	21,037
社債発行費	16,268	-
為替差損	37,670	-
その他	10,199	15,696
営業外費用合計	69,763	36,734
経常利益	1,817,026	1,759,811
特別利益		
固定資産売却益	-	1,365
特別利益合計	-	1,365
特別損失		
固定資産除却損	4,625	16,679
店舗閉鎖損失	7,662	1,635
その他	2,827	-
特別損失合計	15,115	18,314
税金等調整前四半期純利益	1,801,910	1,742,862
法人税、住民税及び事業税	724,062	691,957
法人税等調整額	80,324	17,723
法人税等合計	804,387	709,681
四半期純利益	997,522	1,033,181
非支配株主に帰属する四半期純利益	28,435	22,587
親会社株主に帰属する四半期純利益	969,087	1,010,593



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	997,522	1,033,181
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,290	58,629
為替換算調整勘定	△32,570	17,647
その他の包括利益合計	△36,861	76,277
四半期包括利益	960,661	1,109,458
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	943,323	1,078,941
非支配株主に係る四半期包括利益	17,338	30,516

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。